

平成 31年 度 事 業 報 告 書

31年 4月 1日から R2年 3月 31日まで

特定非営利活動法人美術教育支援協会

1. 事業の成果

- 1) 美術フォーラム4回シリーズ《ギリシャ・エーゲ海之美》 4日間 開催
- 2) 特別美術フォーラム企画・《落語と美術の出会い3》の開催
- 3) 土曜フォーラム企画・秋の土曜フォーラム美術講座4回シリーズの開催

2. 事業の実施に関する事項

- 1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	内 容	実 施 日 時	実 施 場 所	従 事 者 の 人 数	受 益 対 象 者 の 範 囲 及 び 人 数	支 出 額 (千円)
フォーラム	美術フォーラム講座① エーゲ海の夜明け	1/5/30	杉並区立 産業商工会館	5名	44名	177
フォーラム	美術フォーラム講座② クレタ文明とクノッソス宮殿	1/6/5	杉並区立 産業商工会館	5名	45名	
フォーラム	美術フォーラム講座③ パルテノン神殿とアクロポリス 美術館	1/6/19	杉並区立 産業商工会館	5名	53名	
フォーラム	美術フォーラム講座④ ギリシャ美の粋を集めた アテネ博物館	1/6/26	杉並区立 産業商工会館	5名	43名	
フォーラム	2019特別美術フォーラム 落語と美術の出会い3 講演「浮世絵＊旅の愉しみ 落語「大山詣り」	1/9/26	杉並公会堂 小ホール	8名	165名	178
フォーラム	秋の土曜フォーラム講座① 世界最古で最高縄文土器土偶	1/11/2	杉並区立 産業商工会館	6名	41名	117
フォーラム	秋の土曜フォーラム講座② 仏像を造ったのはアレキサンダー	1/11/9	杉並区立 産業商工会館	6名	43名	
フォーラム	秋の土曜フォーラム講座③ 樹下美人ー豊麗なる豊穡の女神	1/11/16	杉並区立 産業商工会館	6名	40名	
フォーラム	秋の土曜フォーラム講座④ 世界を席卷した日本の磁器	1/12/7	杉並区立 産業商工会館	6名	42名	

(2) その他の事業

事業名	事 業 内 容	実 施 日 時	実 施 場 所	従 事 者 の 人 数	支 出 額 (千円)

31年度 特定非営利活動に係る事業 会計収支計算書

31年 4月 1日から R2年 3月 31日まで

特定非営利活動法人
美術教育支援協会

(単位:円)

科 目	金 額	
(経常収支の部)		
I 経常収入の部		
1 会費・入会金収入		
入会金収入	0	
会費収入	63,000	
2 事業収入		
(2) 美術フォーラム4日間	348,000	
(2) 落語と美術の出会い	317,400	
(3) 土曜フォーラム 4日間	151,500	
3 補助金等収入		
地方公共団体補助金収入		
民間助成金収入		
4 寄付金収入		
5 その他収入		
利息収入		
任意団体からの繰入金		
6 その他の事業会計からの繰入		
経常収入合計		879,900
II 経常支出の部		
1 事業費		
(1) 美術フォーラム4日間	198,644	
(2) 落語と美術の出会い	178,000	
(3) 土曜フォーラム 4日間	115,300	
2 管理費		
役員報酬		
給料手当	60,000	
家賃	0	
什器備品費	10,000	
光熱水費	10,000	
消耗品費	15,000	
通信運搬費	10,000	
印刷製本費	10,000	
租税公課		
経常支出合計		606,944
経常収支差額		272,956
III その他資金収入の部		
1 固定資産売却収入		
その他の資金収入合計		
IV その他資金支出の部		
1 固定資産取得支出		
その他の資金支出合計		
当期収支差額		168,510
前期繰越収支差額		41,823
次期繰越収支差額		210,333

(正味財産増減の部)			
V 正味財産増加の部			
1 資産増加額			0
当期収支差額 (再掲)			
2 負債減少額	0		
増加額合計			0
VI 正味財産減少の部			
1 資産減少額			0
当期収支差額(再掲) (マイナスの場合)			
2 負債増加額	0		
減少額合計			0
当期正味財産増加額 (又は減少額)			210,333
前期繰越正味財産額			-1,247,655
当期正味財産合計			-1,037,322
(注記) 備考の5を参照			

(備考)

- 1 用紙の大きさは、日本工業規格A列4番とする。
- 2 タイトルの年度の後の空欄部分には、「特定非営利活動に係る事業」、又はその他の事業を行う場合にあっては、「その他の事業」と記載し、事業毎に区分して別葉として作成する。
- 3 定款上、「その他の事業」に関する事項を定めている場合は、前事業年度に実施しなかった場合でも収入支出0円の収支計算書を作成する。
- 4 「事業費」とは、法人の事業の実施のために直接要する支出で、管理費以外のものをいい、会計処理上は、事業の種類毎に区分して記載する。事業費の例としては、「〇〇事業費」(注 当該事業の実施のために直接要する人件費・交通費等の費用が含まれる。)というように事業毎に記載する。
- 5 重要な会計方針等を計算書類に対する注記を欄外下に記載する。
(重要な会計方針とは、原価償却の方法及び資金の範囲等をいう。)
- 6 管理費の支出規模(管理費の合計)は、総支出額(事業費及び管理費の総計)に占める割合の2分の1以下であることが必要。(事業費>管理費)
(詳しくは東京都における運用方針参照のこと。)
- 7 特定非営利活動促進法第5条第1項により、その他の事業において収益を生じたときは、これを特定非営利活動のために使用しなければならないとあるので、その他の事業の収益は特定非営利活動に係る事業会計に全額繰り入れることが必要。
(詳しくは東京都における運用方針参照のこと。)

平成31年度 会計貸借対照表

R2年 3月 31日現在

特定非営利活動法人美術教育支援協会

(単位：円)

科 目	金 額	
I 資産の部		
1 流動資産		
現金預金	3,889	
未収入金	15,000	
流動資産合計		18,889
2 固定資産		
土地	0	
建物	0	
車両運搬具	0	
ノートパソコン	25,000	
固定資産合計		25,000
資産合計		43,889
II 負債の部		
1 流動負債		
短期借入金	120,000	
未払金	399,797	
流動負債合計		519,797
2 固定負債		
長期借入金	546,327	
退職給与引当金		
固定負債合計		546,327
負債合計		1,066,124
III 正味財産の部		
前期繰越正味財産		
当期正味財産増減額		
正味財産合計		
負債及び正味財産合計		-1,022,235

平成31年度

会計財産目録

R2年 3月 31日現在

特定非営利活動法人美術教育支援協会

(単位：円)

科 目	金 額	
I 資産の部		
1 流動資産		
現金予金		
現金		
普通預金 三菱東京UFJ銀行荻窪支店	3,889	
普通預金 三井住友銀行荻窪支店	41,500	
未収入金		
未収会費 32名	96,000	
流動資産合計		141,389
2 固定資産		
土地	0	
建物	0	
車両運搬具	0	
ノートパソコン	25,000	
固定資産合計		25,000
資産合計		166,389
II 負債の部		
1 流動負債		
短期借入金 プリハード(株)	120,000	
未払い金	399,797	
流動負債合計		519,797
2 固定負債		
長期借入金	668,827	
退職給与引当金	0	
固定負債合計		668,827
負債合計		1,355,013
正味財産		-1,188,624

**30年度 役員名簿及び
役員のうち報酬を受けたことがある者の名簿**

30年 4月 1日から 31年 3月 31日まで

特定非営利活動法人 美術教育支援協会

役名	氏名	住所又は居所	就任期間	報酬を受けた期間
理事長	たにおか きよし 谷岡 清		30年4月1日 ～31年3月31日	年月日 ～年月日
理事	みのしま (さかや) こういち 箕島 (酒谷) 紘一		30年4月1日 ～31年3月31日	年月日 ～年月日
〃	あおき おさむ 青木 修		30年4月1日 ～31年3月31日	年月日 ～年月日
監事	まえ ともひろ 前 友洋		30年4月1日 ～31年3月31日	年月日 ～年月日
			年月日 ～年月日	年月日 ～年月日
			年月日 ～年月日	年月日 ～年月日
			年月日 ～年月日	年月日 ～年月日
			年月日 ～年月日	年月日 ～年月日
			年月日 ～年月日	年月日 ～年月日
			年月日 ～年月日	年月日 ～年月日
			年月日 ～年月日	年月日 ～年月日
			年月日 ～年月日	年月日 ～年月日

社員のうち10人以上の者の名簿

特定非営利活動法人 美術教育支援協会

	氏 名	住 所 又 は 居 所
1	秋山 登	[Redacted]
2	明石 正彦	
3	簗島 敢一郎	
4	長峯千栄子	
5	酒谷 幸子	
6	山本 ももよ	
7	小金丸 さくら	
8	橘高 弘武	
9	大谷 修	
10	岡田 純子	
11		

平成31年3月31日現在